


甘く見ない！ 抗血小板薬とスタチン

神戸市立医療センター中央市民病院
循環器内科
山根 崇史

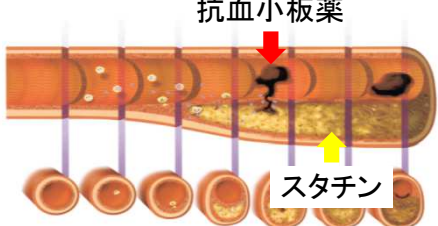
食生活の欧米化 → 急性冠症候群の増加



急性心筋梗塞の年齢調整発生率¹⁾
(/10万人年)

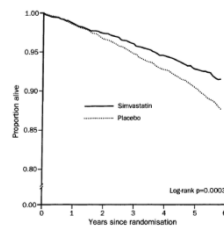
Year	Men (n=16,218)	Women (n=6,111)	Total
1979	~10	~5	~15
1985	~20	~10	~30
1990	~30	~15	~45
1995	~40	~20	~60
2000	~50	~25	~75
2005	~55	~30	~85
2008	~60	~35	~95

MIYAGI-AMI Registry



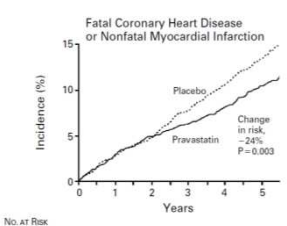
抗血小板薬
スタチン

LDLが高い患者



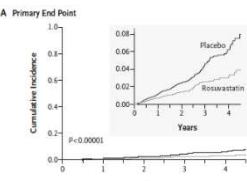
4S 研究
Lancet 1994; 344: 1383-89

LDLが低い患者



CARE 研究
N Engl J Med 1996; 335: 1001-9

さらに JUPITER



スタチンの Pleiotropic Effect !

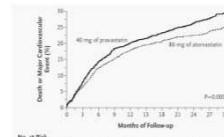
- 炎症を抑制する効果
- 血栓形成を予防する効果
- 血管内皮機能の改善効果
- 抗酸化作用
- プラークの安定化作用
- 左室質量の減少
- 左室線維化の減少

LDL-C < 130mg/dL だが hs-CRP > 2.0mg/L

N Engl J Med 2008; 359: 2195-207

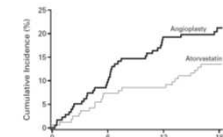
さらに積極的に

ACSには高用量スタチン！



PROVE IT-TIMI22
N Engl J Med 2004; 350: 1495-504

安定狭心症でのスタチン vs. Angioplasty

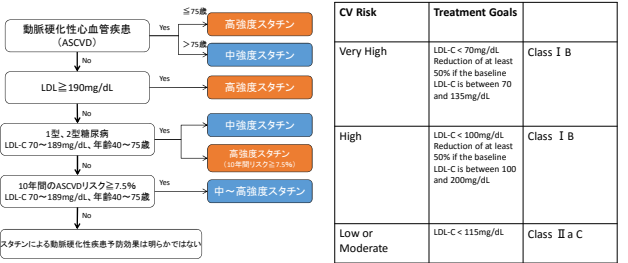


AVERT
N Engl J Med 1999; 341: 70-6

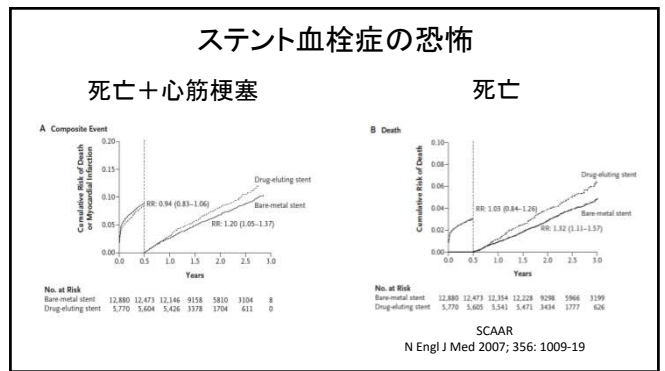
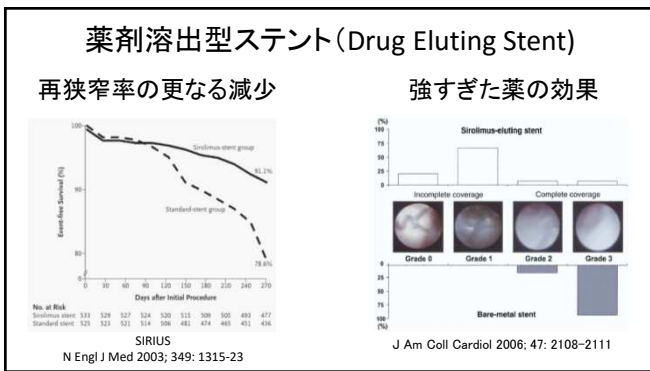
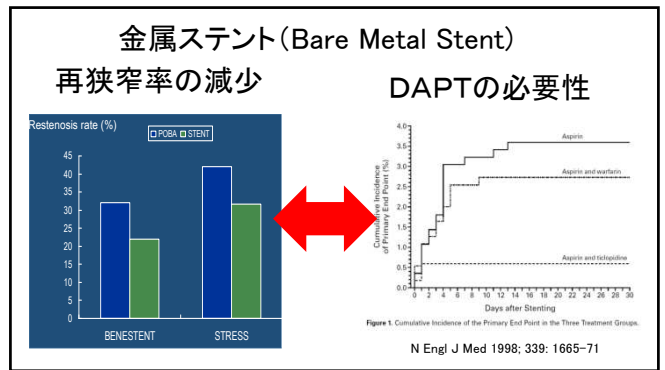
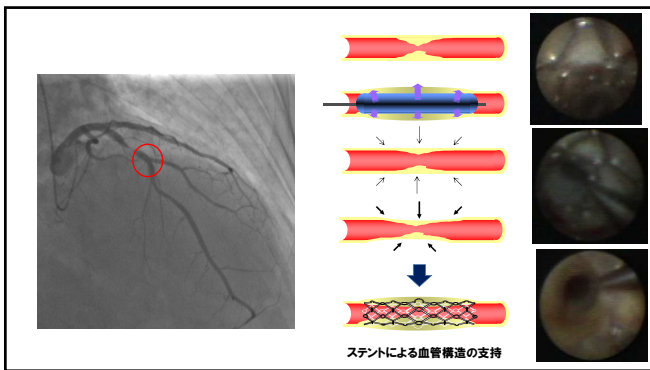
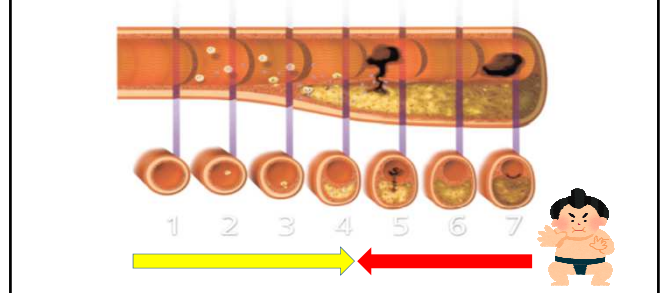
ガイドラインはどうなっているか？

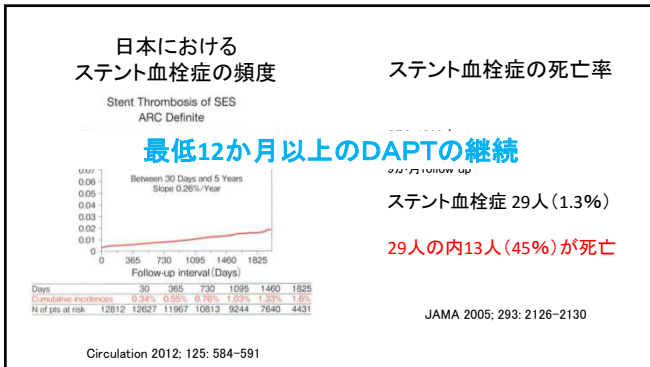
2013 ACC/AHA Guideline

2016 ESC/EAS Guideline



血小板の話題へ





当時のTopic

• どんな患者がステント血栓症のhigh riskか？

患者因子	血管造影上の因子
加齢	長いステント
急性冠症候群	多枝病変
糖尿病	ステントの重複
左室駆出率低下	入り口部・分岐部病変
腎不全	小血管

↓

可能な限り一生DAPTの継続がbetter？

